学校番号	２１３

平成 31 年度　音楽科

教科	音楽	科目	器楽	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書							
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

この授業では、器楽の中から打楽器合奏および、邦楽器の合奏に取り組みます。
基礎からはじめ、アンサンブル曲を演奏会で発表できるように取り組んでいきます。

2　学習の到達目標

器楽に関する専門的な学習を通して，楽曲の表現内容を理解し，表現意図を明確にして創造的に表現する能力を養う。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:音楽への関心・意欲・態度	b:音楽表現の創意工夫	c:音楽表現の技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	音楽や音楽文化に関心を持ち、器楽、鑑賞の学習に取り組もうとする。	音楽を形作っている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、器楽の音楽表現を工夫し、どのように歌うか、演奏するか、音楽をつくるかについて表現意図をもっている。	創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な器楽の技能を身に付け、創造的に表している。	音楽を形作っている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、楽曲や演奏を解釈したり、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。
評価方法	観察 ワークシート レポート	観察 ワークシート レポート	観察 実技試験	観察 ワークシート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	打楽器の基礎知識	・打楽器の種類 ・スティックの基本的な打ち方 マレットの基本的な扱い方 基礎打ち	○ ○	○ ○	○ ○		a:楽器の音色や奏法に関心をもち、それらを生かして演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。 b: 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気を感受しながら表現意図をもって演奏する工夫をしている。 c:楽器の音色や奏法の特徴を生かした音楽表現をするための技能を身に付けている。	観察 レポート 実技試験
	鍵盤打楽器合奏	・鍵盤打楽器の種類 ・鍵盤打楽器の演奏法 個人練習 合奏	○ ○	○ ○	○ ○		a:楽器の音色や奏法に関心をもち、それらを生かして演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。 b:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気を感受しながら表現意図をもって演奏する工夫をしている。 c:楽器の音色や奏法の特徴を生かした音楽表現をするための技能を身に付けている。	観察 レポート 実技試験
	和楽器の基礎	・和楽器の種類 ・箏の扱い方 ・三味線の扱い方 ・三味線の基本的な奏法	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○		a:楽器の音色や奏法に関心をもち、それらを生かして演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。 b:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気を感受しながら表現意図をもって演奏する工夫をしている。 c:楽器の音色や奏法の特徴を生かした音楽表現をするための技能を身に付けている。	観察 レポート 実技試験
	箏の基本	・箏の基本的な奏法 ・簡単な箏の楽曲	○ ○	○ ○	○ ○		a:楽器の音色や奏法に関心をもち、それらを生かして演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。 b:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気を感受しながら表現意図をもって演奏する工夫をしている。 c:楽器の音色や奏法の特徴を生かした音楽表現をするための技能を身に付けている。	観察 レポート 実技試験

2学期	膜鳴打楽器	・膜鳴打楽器の種類 ・膜鳴打楽器の演奏法 個人練習 合奏	○ ○	○ ○	○ ○		a:楽器の音色や奏法に関心をもち、それらを生かして演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。 b:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気を感受しながら表現意図をもって演奏する工夫をしている。 c:楽器の音色や奏法の特徴を生かした音楽表現をするための技能を身に付けている。	観察 レポート 実技試験
	三味線の基本	・三味線の基本的な奏法 ・簡単な三味線の楽曲	○ ○	○ ○	○ ○		a:楽器の音色や奏法に関心をもち、それらを生かして演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。 b:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気を感受しながら表現意図をもって演奏する工夫をしている。 c:楽器の音色や奏法の特徴を生かした音楽表現をするための技能を身に付けている。	観察 レポート 実技試験
	打楽器合奏	・様々な楽器による合奏	○	○	○		a:楽器の音色や奏法に関心をもち、それらを生かして演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。 b:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気を感受しながら表現意図をもって演奏する工夫をしている。 c:楽器の音色や奏法の特徴を生かした音楽表現をするための技能を身に付けている。	観察 レポート 実技試験
	和楽器合奏	・箏と三味線を組み合わせた合奏	○	○	○		a:楽器の音色や奏法に関心をもち、それらを生かして演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。 b:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気を感受しながら表現意図をもって演奏する工夫をしている。 c:楽器の音色や奏法の特徴を生かした音楽表現をするための技能を身に付けている。	観察 レポート 実技試験

3学期	演奏会で発表	1年の総まとめとして演奏会で打楽器合奏、和楽器合奏を発表する。	○	○	○	○	a:楽器の音色や奏法に関心をもち、それらを生かして演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。 b:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気を感受しながら表現意図をもって演奏する工夫をしている。 c:楽器の音色や奏法の特徴を生かした音楽表現をするための技能を身に付けている。 d:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ取り、音楽の特徴を理解し、楽曲や演奏を解釈したり、それらの価値を考えたりして音楽に対する理解を深めている。	観察 レポート 実技試験 ワークシート

※　表中の観点について　a:音楽への関心・意欲・態度　b:音楽表現の創意工夫
c:音楽表現の技能　d:鑑賞の能力

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。